



2016年 KCA 総会報告

開催日時：2016年6月5日(日)
9:15～12:00

会場：県立かながわ労働プラザ(L
プラザ) 第5・6・7会議室

参加者：24名(来賓除く)

来賓：加藤元弥会長代行、
新田秘書(菅事務所秘書、
菅会長代理)

KCA 須田監事、KCA 理事9名、
加盟クラブ代表12名

大湖茂理事の司会で総会成立
宣言がなされ、古屋保雄副理事長
より開会挨拶として11月のプロ
ックラリーへ向けて「おもてなし
の心」が発揮できるようご協力
のお願いがなされました。

来賓の加藤元弥会長代行より
ご挨拶として、神奈川県の自転車
交通事故件数は関係者の協力に
より2009年比で3割減となるも、
なお全事故の23%を占めており、
なお一層の交通安全への注意が
呼び掛けられました。新田秘書か
ら菅会長よりのご祝辞をいた
だきました。

続いてテンポイント賞7名の表
彰が行われました。御欠席の方
には後日記念品が送られます。

菅勝利 KCA 理事(TSCC)を
議長に選出し、各議題につき報告
と説明が行われました。

- 1) 2015年度事業活動報告
- 2) 2015年度収支決算報告なら

びに収支決算監査報告

- 3) 2016年度事業活動計画
- 4) 2016年度収支予算案
- 5) 2016年度協会役員構成、会
員登録状況

何れも拍手で確認されました。
そして下記のご質問・ご意見を頂
戴しました。最後に平野副理事長
より閉会挨拶として、ご意見、ご
質問には理事会で検討すること
をお約束するとともに、当面はブ
ロックラリー開催準備に注力す
ることが表明され閉会しました。

記

1. 会員数減少問題について

質問・意見：会員数が過去7年で
4割近く減少。一方会費を2年連
続値上げしながら企画は減少。会
員数減少で会費減収。

回答：職域クラブの脱退とJCA
経由の個人会員減、会員高齢化に
伴う自然減がありました。

質問・意見：会員の年齢構成分析
と若年層向け企画開発が必要

回答：年齢層に最大公約数的に合
致する企画を提供していきます。
未組織サイクリスト向け企画も
開発していきます。

質問・意見：ホームページが魅力
無く、改善要。未だブロックラリ
ーの記事も無い。クラブのホーム
ページ改善で会員数倍増できた
実例がある。

回答：ホームページを使っ
ての通年勧誘は有効と思いますが、今は
できておりません。

質問・意見：準備委員会の出欠が
FAXのみでは対応できない方も
ある。メールアドレス用意は。

回答：会員の通信多様性は認識し
ています。メール化は進めたく。

質問・意見：会員募集ポスターを
自転車店に掲示依頼とか、人のつ
ながりで勧誘を図る策も有効。

回答：期間限定なら無償協力が得
られるかも、検討します。

質問・意見：通年勧誘に年度途中
入会者へ会費月割適用はどうか。

回答：効果的だと思います。

質問・意見：行事費を増やしてブ
ロモーションと行事に新規アイ
デアの盛り込みを図るべき。

回答：費用無く即可能な策はあり
ます。初級者向けレベルアップ企
画、研修会や懇親会などを通じて
次世代を育てれば、会員年齢構成
の好循環化可能と考えます。

質問・意見：行事の一般参加者に
比して会費を払うメリットは。

回答：KCA 保険と、クラブを越
えた交流です。地方協会同士の交
流として他県行事の案内と参加
優遇の準備を進めています。

2. 理事会の問題について

質問・意見：長期に亘る理事長不
在、総務・企画・広報の担当理事
が不明で責任が明らかでない。理
事の世代交代も必要。

回答：現役世代では理事長の時
間が取れないための理事長不在で
す。皆様が賛同してくださるなら
ば、私(大湖茂理事)が理事長を引
き受ける提案もしています。

2016年 KCA総会報告(続き)

2. 理事会の問題について(続き)

質問・意見: 理事会活動の広報も必要ではないか。

回答: 決定事項や、総会資料の活動計画とか開示可能なものをKCA News 掲載等検討します。

3. 総会の位置付けについて

質問・意見: 現在は理事会に対する監査機能が無く、危険な体制である。理事会が理事を選んでいる。このため会員の意志反映が出来ない。他の組織を参考にするなどして改正すべき。

4. ブロックラリーについて

質問・意見: 利用ホテルが3軒から2軒になった経緯は。

回答: 6か月前でないと予約できないとの話だったが、先行予約を入れられて断念しました。2軒で140人(100人+40人)分押さえてあります。

質問・意見: 募集要項発送が5月末予定だが、未だできていない。

回答: 参加費決定が遅れています。総会後理事会で決定します。県・市の後援獲得の申請にも必要であります。

5. クラブ助成金

質問・意見: 継続するのか。

回答: 今年度は維持します。クラブ負担もあり、郵送物の個人宛直送を進めていき、理事会で検討します。

6. 2016年度収支予算について

質問・意見: 会員数見込みを2015年度同等とするならば、会費収入に500円の値上を反映すべきではないか。

回答: JCA 経由の個人会員のよう

に値上しないこともあり、金額も

7. 保険についての補足

今年度保険料は値上されたが、保険料に対して保険金支払が上回っている実態があり、来年度値上げの可能性は残ります。一層事故に注意願います。今年から「事故を起こしてこの保険を使うと来年加入できなくなる」との文言が追加されています。

行事保険は個別行事毎から年間一括の保険に変更しました。

第7回「渡良瀬ミーティング」 (県外1泊ツーリング)参加報告

開催日: 2016年4月9日(土) ~ 10日(日)

参加者: 3名(高桑、平野、橋立)

前泊行程: JR 高崎線行田駅 → 忍城址公園・行田市郷土博物館 → さきたま古墳公園 → 見沼代水利根大堰 → つつじが岡パークイン宿泊

「渡良瀬ミーティング」行程: つつじが岡パークイン → 雷電神社 → シダレザクラ → 渡良瀬遊水池 → 篆刻美術館 → 永井路子旧宅 → JR 宇都宮線古河駅

行田市は「行田市ポタリングMAP」配布、市内各所に「行田サイクルサポーターズ」の旗を掲げ、自転車観光に注力中です。

まず忍城址公園へ向かいました。桜越しに天守閣が映えとても美しいです。博物館前の広場では、戦国武将の衣装を纏った「忍城おもてなし甲冑隊」による歓迎を受けました。初めに見た天守閣は博物館に隣接し登ることができます。

さきたま古墳公園ではさきたま史跡の博物館を見学しました。

その後は「武蔵水路千本桜」、「緑のヘルシーロード」というサイクリングロードの走行を楽しみ利根大堰へと至りました。

武蔵大橋で利根川を群馬県側に渡り、菜の花満開の川堤を下流に向け走ると、夕刻には館林市の宿舎に到着しました。今回は宿の予約など東京サイクリング協会(TCA)にお手配いただいたこと厚くお礼申しあげます。菅会長からも祝電を頂きました。夕食後TCAの方々と合同ミーティング席上披露させていただきました。2016年第7回渡良瀬ミーティングのご開催を心よりお祝い申し上げます。参加者の皆様のご健闘と神奈川県サイクリング協会の今後益々のご発展をお祈りいたします。

平成28年4月10日

内閣官房長官 菅 義偉

翌朝はTCAの方々と渡良瀬遊水池までご一緒し、途中板倉雷電神社、板倉町指定天然記念物のシダレザクラに立ち寄りしました。

渡良瀬遊水池には関東甲信越の各県協会からサイクリスト156人が集合しました。会場ではKCA 大湖茂理事の主唱により「JCA サイクリスト誓言」を参加者全員で確認しました。誓言による安全走行の確認は、今年で第4回です。記念写真撮影後解散。その後我々3名は古河市をポタリングして帰浜しました。

「サイクリスト誓言」

わたしたちサイクリストは、
・右側通行はしません。自転車は車道の左側を走ります
・歩行者を最優先します
・夜間、暗所ではライトを必ず点灯します

2016年春季サイクリング大会開催しました

開催日： 2016年5月15日(日)
参加者： 34名
行程： 山下公園 → 県庁前にて横浜三塔(キング・クイーン・ジャック)眺望 → みなとみらい大橋 → 帆船日本丸 → 元町通り(自転車は曳いて歩行) → 外人墓地 → 港の見える丘公園解散

開催日は「2016世界トライアスロンシリーズ横浜大会」のエイジグループ競技と重なりました。このため集合場所を交通規制エリア外の山下橋交差点横に変更し、旧集合場所の山下公園には誘導立哨を設けて参加者をご案内しました。変更後の集合地点は、待ち時間にトライアスロンレースを迫力満点の眼前に観戦できるという特典付きとなりました。

観戦のためか予定より早く参加者が集合して盛り上がりました。大湖理事によるコース説明、平野副理事長の開催挨拶があり、菅会長より頂いた祝電を披露しました。

2016年春季サイクリング大会のご開催を心よりお祝い申し上げます。参加者の皆様のご健闘と神奈川県サイクリング協会の今後益々のご発展をお祈りいたします。

平成28年5月15日
内閣官房長官 菅 義偉

今回はきたる「2016 関東甲信越ブロックサイクリング大会 in 横浜」に向けて調査を兼ね、大会準備委員のKCA会員に多数ご参加いただきました。実走してみてもの注意点や考慮すべき事項の洗



帆船日本丸の総帆展帆

い出しも目的の一つになっています。指摘された項目は今後の準備委員会で協議いただきます。

日曜の観光地です、走行地域は家族連れ、ランナース、犬の散歩などで歩道は大混雑でした。車道も時間がたつにつれ混雑が増してきました。競技の交通規制によるせいか、いつもはよく見かける人力車や自転車タクシーは予想外に少なく感じました。

「県庁前」交差点では横浜三塔を一度に眺望できます。ただし交差点の歩道上は多くの自転車が留まると通行の妨げとなり、数台ずつに分かれる配慮が必要です。横浜駅から桜木町駅を経て、関内駅までの国道区間は交通量が多いです。とりわけ高島町交差点のJR根岸線ガード下を通過する際は並走する車に要注意です。

帆船日本丸はちょうど総帆展帆(すべての帆をひろげること)を行っており見事な光景でした。この場所はトイレ休憩もでき自転車を駐輪するスペースもあります。ただし自転車で走行するのは禁止されている場所なので、降車歩行するようお願いします。

一行は横浜スタジアムを通過し元町商店街へ入りました。港ヨコハマの異国情緒あふれる元町商店街。買い物の歩行者で賑わうこの通りも、自転車を曳いて歩行するのが似合います。この区間は一方通行のうえ、時間帯により歩行者専用になりますので、自転車を共に従えて歩くモトマチ見物もお洒落かと思います。勿論商店街ですので、混雑時には山下公園などの駐輪場を利用したの徒歩見物にする配慮をいただきます。

港の見える丘公園には、外国人墓地と元町公園を結ぶ細い道を登り到着しました。同時に到着したのが自転車雑誌などで著名な絹代さんのグループです。赤レンガ倉庫に電動アシスト自転車のイベントに来てのデモ走行だそうで、すこしの間でしたが自転車談議に花が咲きました。

中華街や元町商店街など港ヨコハマの観光スポットは見どころ満載、山下公園周辺には駐輪場も数多くあります。近いところに駐輪して食事やお茶などお楽しみいただくのも一興かと。

今回サイクリングには参加者それぞれの視点があったと思います。お気付きのことはご意見くださいますようお願いいたします。

「2016 関東甲信越ブロックサイクリング横浜大会」第二・三回準備委員会開催報告

第二回準備委員会

日時: 2016年4月3日(日)

16:00~18:00

場所: 神奈川県民センター

301 会議室

参加者: 準備委員 20 名、理事会 9 名

第三回準備委員会

日時: 2016年5月21日(土)

17:30~19:30

場所: 神奈川県民センター

301 会議室

参加者: 準備委員 22 名、理事会 8 名

業務の内容・分担・担当理事について以下の理事会提案が行われ、ご了解いただきました。

1. 「走行管理」: 開催地区内の巡回(案内、補助、応急修理、交通安全啓蒙)など

担当理事: 白井、橋立

2. 「宿泊・式典」: 当日受付、案内、進行、交歓会での飲料目配りなど

担当理事: 高桑、本田、菅、浅見、

新山

3. 「駐輪」: 駐輪受渡し、保安全管理など

担当理事: 中田

4. 「総務」: 事務方全般(申込書・観光資料の発送、印刷物作成など)

担当理事: 平野、古屋、高桑、大湖

この4部門に各自の希望を基に準備委員が振り分けられ、引き続き各部門に分かれ、課題の整理と協議が行われました。

時間制約の中にもかかわらず、具体的なご意見が多数提示されました。また今後各々のクラブ

ンやプライベートランを通じて問題点を発見していくとのご意志の表明があり、力強い限りです。

今回のご意見は理事会で取りまとめて整理させていただき、理事会提案を付して第4回準備委員会に諮る予定です。その間に下見走行を兼ねた春季サイクリング大会、のんびりサイクリング大会もあり、より実践的な解決策を追究する形で進んでいくものと期待いたします。

「ザ・ビッグラン神奈川2016」ご案内

「ザ・ビッグラン神奈川 2016」ただいま開催中です。今年のテーマは「大の字がつく橋めぐり」です。参加者には KCA が設定した課題橋をめぐっていただきます。魅力あるコースを自由に設計し実走を楽しんでください。走行記録はオリジナリティー溢れた報告書にまとめ、マイサイクリングをアピールしてください。

皆さまのセンスと経験、独自の視点によりサイクリングの楽しさを表現して下さるようお願いいたします。参加料や申込方法など実施要項を KCA ホームページに掲載しましたのでご覧ください。

実施期間: 2016年4月23日(土)~同年9月25日(日)

完走要件: 「ザ・ビッグラン神奈川 2016」の参加申込をしてください。神奈川県サイクリング協会が指定する、15 か所の「神奈川

の橋シリーズ」を指定期日までに走行し、走行記録(完走報告書)をご提出ください。

梅雨明けも間近です。この夏のサイクリングとしてご参加くださいますようご案内申しあげます。

理事会よりお知らせ

1. 体制変更(昇格)

理事長: 古屋 保雄(若葉 C 愛好会)

副理事長(全般担当): 大湖 茂(ヨコハマミナト CC)

大湖茂副理事長は古屋保雄理事長の意向を具現化するため全般担当となります。

2. ブロック大会参加費決定

地方協会会員: ¥22,000.-

一般参加者: ¥23,000.-

日帰り参加者: ¥700.-

編集後記

11月6日(日)~7日(月)開催の「2016 関東甲信越ブロックサイクリング大会 in 横浜」まで残すところ4か月余りとなりました。文明開化の街ヨコハマの魅力をアピールし、多くの参加申込につなげる所存です。当紙面が皆さまに情報をお繋ぎする一助となれば幸いです。

KCA 保険契約者の会員様には「団体損害保険加入者証」を KCA ニュース今号に同封してお送りいたします。事故発生は掛け金の上昇を招きます。KCA 保険の安い掛け金と手厚い補償は、みなさまの努力により守っていただいております。どうぞ安全走行によりサイクリングを楽しんでください。